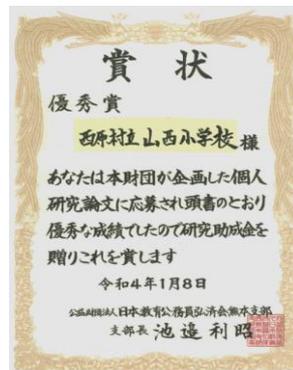




先生方の教育論文が日本教育公務員弘済会熊本支部主催研究論文で二年連続の『優秀賞』受賞。



令和4年1月11日(火) no.39 文責：上田

## 明けましておめでとうございます

冬休みを終え、本日の始業式に、子ども達の元気な姿をみる事ができうれしく思いました。始業式では、学年発表のどの子も「〇〇を頑張りたい」と新たな一年、学年のまとめの学期に向けた抱負を述べてくれました。今後も『なかよく・・・心優しく、思いやりのある子』『かしこく・・・深く考え、表現する子』『たくましく・・・体を鍛え、粘り強い子』、人を大切に、自分の考えを持ち、自分を表現し、失敗を恐れずチャレンジする力を身に付けた山西っ子の育成に邁進したいと思います。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

さて、昨年を振り返ると、やはり「学校生活コロナに翻弄」ということになるかと思えます。熊本県でも7・8月の「第5波」では子どもの感染の急増があり、9月末までのまん延防止等重点措置以降も学習機会の確保に憂慮することになりました。直近では、オミクロン株の市中感染やクラスターも報じられ、「第6波」の感染急拡大に警戒を強めざるを得ない状況です。さらには、5～11歳を対象としたワクチン接種も3月以降には始まるようです。今年も子どもを含む家族の体調の変化には十分に注意を願いたいと思えます。

## 熊日学童スケッチ展 入賞おめでとう

12月30日(木)の熊日新聞に熊日学童スケッチ展の入賞者が紹介されていました。本校からは、奨励賞3年1名、佳作2年5名・4年3名・5年1名の10名の作品入賞がありました。おめでとうございます。

## 「小中学生人権啓発標語コンテスト」入賞おめでとう

最優秀賞『友達が一人でしたら 輪の中に』(6年)、優秀賞『さみしそう はなしかけたら ほら えがお』(1年)、佳作『いじめやめ かけて悪口 言いません』(4年)『一人じゃない みんながいるよ すぐそばに』(4年)『ありがとう そのひとことで うれしいよ』(3年)の各標語が西原村小中学生人権啓発標語コンテストで入賞しました。校内にも掲示して人権啓発に役立てたいと思えます。

また、今年度は中止となった西原村人権フェスティバルでの『人けん学しゅうで かんがえたこと』(1年)の作文発表がオンデマンドで配信予定です。別途、教育委員会より通知がありますので、是非ご覧ください。

入賞等、おめでとうございます。